

東日本大震災から5年 東北から文学を考える

東北文学フェスティバル

TOHOKU LITERARY FESTIVAL

2016年3月20日(日) 午後2時～4時30分(予定)

被災地にこだわって作品を発表している
作家・詩人・評論家が仙台で一堂に会し、
文学が果たしうる役割についてトークセッションを行う。

ゲスト

熊谷達也

(作家)

柳 美里

(作家)

和合亮一

(詩人)

若松英輔

(評論家)



撮影：小野まのる



撮影：大森克巳



会場

せんだい
メディアテーク

(仙台市青葉区)1Fオープンスクエア



入場無料

往復はがきの返信用表にご住所、観覧を希望される方のお名前
(1通で2名までご応募可能です)、お電話番号をご記入の上、下記までお送りください(3月4日必着)。
応募者多数の場合は、抽選の上結果をお知らせします。

〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1 仙台文学館「東北文学フェスティバル」係 ☎ 022-271-3020